

2013年9月19日

報道各位

プレスリリース

---

## 観光甲子園 準グランプリの須知高校生が大学生にプレゼンテーション

---

本年5月に須知高校（京丹波町豊田）から高大連携教育の依頼を受け、本学鍼灸学部の今井賢治教授と田口玲奈助教が、京都丹波出身で日本最古の医学書「医心方」を編集した平安時代の医博士・鍼博士の丹波康頼（912—995）公をテーマとした出張授業を行いました。

これをきっかけとして、須知高校2年生6名が「第5回全国高校観光甲子園」に出場され、本学附属病院の人間ドックと鍼灸治療が盛り込まれた旅行プランで準グランプリを獲得されました。

康頼公ゆかりの京都丹波の地は、1983年に本学が設立され鍼灸高等教育が発祥。1994年には、大学院鍼灸学研究科博士後期課程が開設され、実に1000年の時を経て鍼灸学博士（現在80名が学位授与）が同じ地に誕生した経緯をもち、わが国の医学史を語る上でも重要な土地です。

須知高校のプランは、こういった地域の観光資源を掘り起こす清新な発想であり、現代の鍼灸学を学ぶ本学の学生たちにとっても有意義であることから、このたび、高大連携の成果報告として、実際に観光甲子園で行ったプレゼンテーションを披露いただくこととなりました。

については、取材いただきたく、ぜひとも本学にお立ち寄りいただきますようご案内申し上げます。

日 時： 9月27日（金）16時20分～16時50分

場 所： 明治国際医療大学2号館4階大教室

---

### 【取材に関するお問い合わせ先】

京都府南丹市日吉町保野田 TEL: 0771-72-1231 FAX: 0771-72-1040

学校法人明治東洋医学院 総合情報基盤推進室 企画情報担当係長 渡辺博樹

※本広報資料は、ご自由にご転送・ご引用ください。

<プレスリリース配信元：明治国際医療大学 <http://www.meiji-u.ac.jp/>>